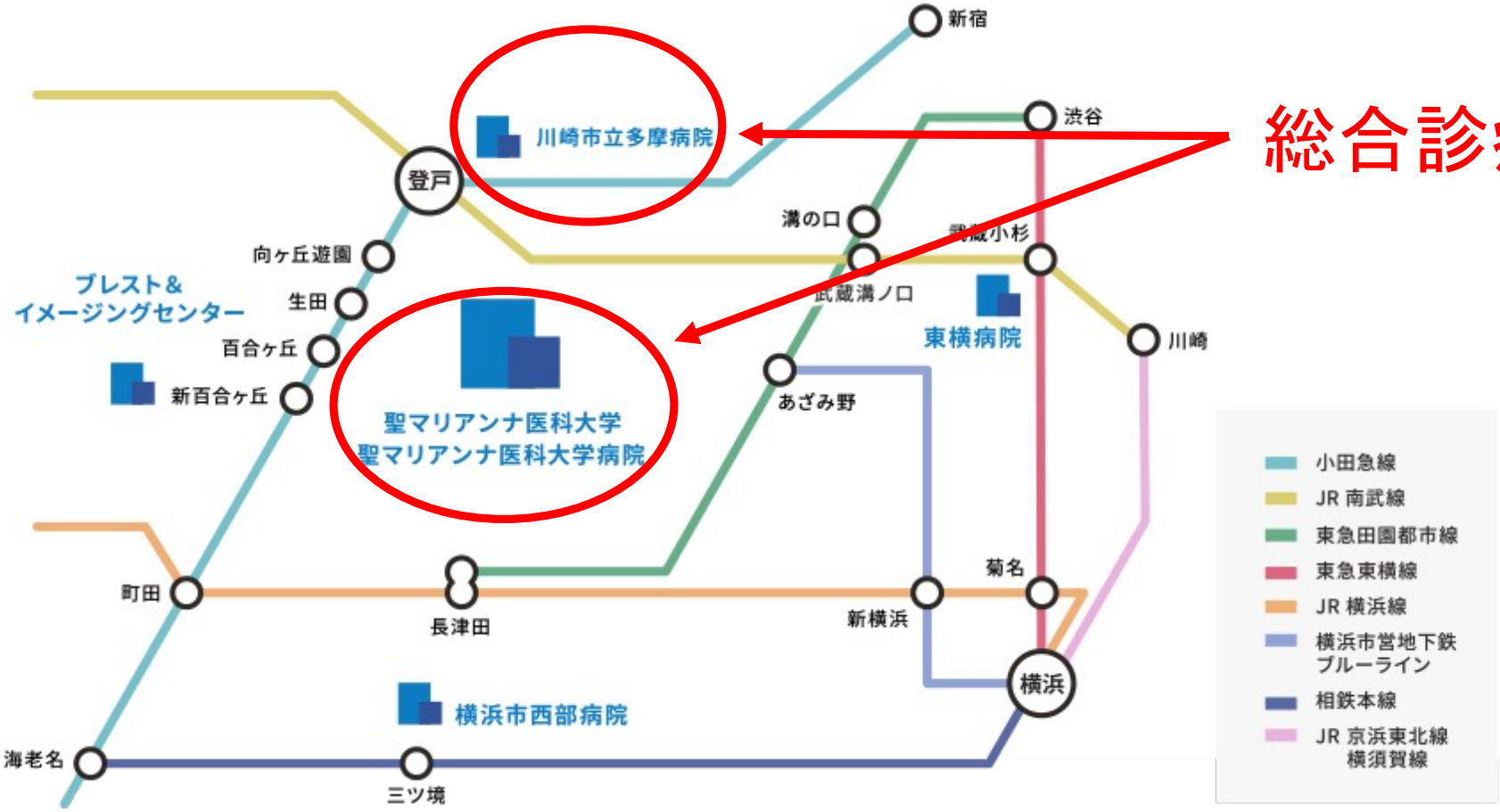
聖マリアンナ医科大学 St. Marianna University School of Medicine

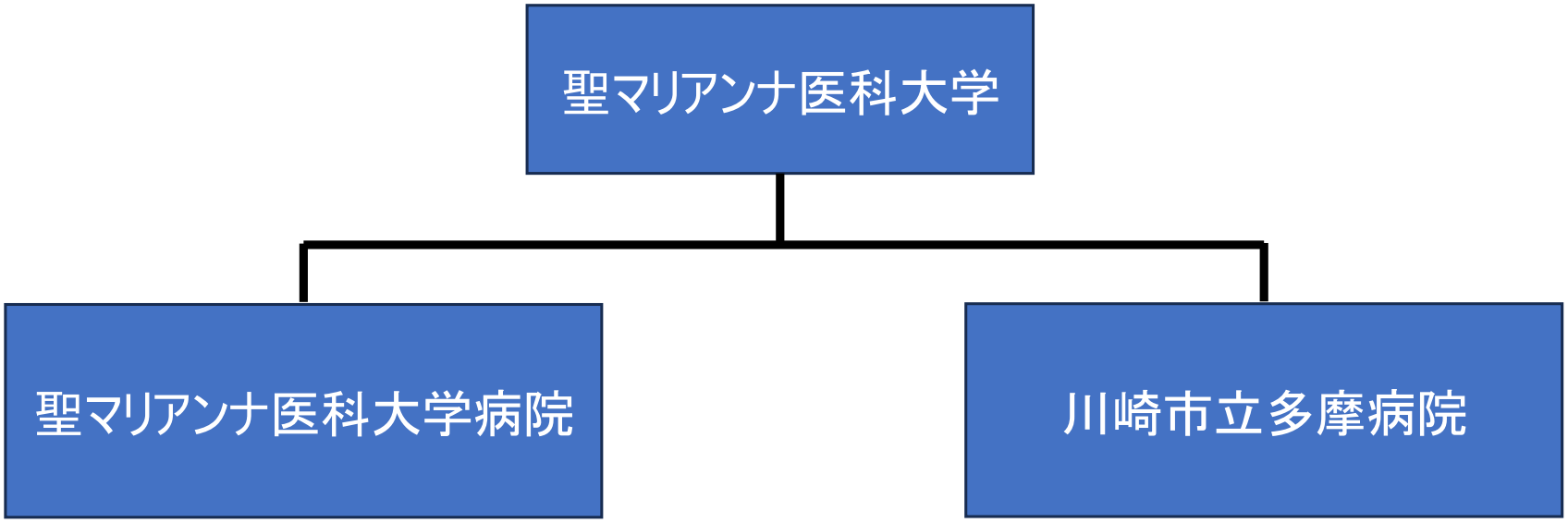
# 聖マリアンナ医科大学病院総合診療内科
# 専門研修プログラム

# 聖マリアンナ医科大学




総合診療内科

# 大学と附属病院の関係




- 総合診療専門研修プログラム
- 内科専門研修プログラム

- 総合診療専門研修プログラム
- 内科専門研修プログラム

# 聖マリアンナ医科大学総合診療内科学講座メンバー

St. Marianna University School of Medicine

# 聖マリアンナ医科大学病院

1949年2月開院
病床数955（一般924、精神31）
34診療科

特定機能病院
災害拠点病院
臨床研修指定病院　など

Department of General Internal Medicine

# 聖マリアンナ医科大学病院

【取得可能】

- 内科専門医
- 総合診療専門医
- 新・家庭医療専門医

- 博士（医学）

# 聖マリアンナ医科大学病院

- 総合診療専門研修プログラム（3年）
- 内科専門研修プログラム（3年）

# 研修プログラム（専門医機構整備基準より抜粋）

| | |
|---|---|
| 必修科 | • 総合診療専門研修Ⅰ（診療所・中小病院）：単独で6ヶ月以上<br>• 総合診療専門研修Ⅱ（病院総合診療部門）：単独で6ヶ月以上<br>➢ 総合診療専門研修ⅠとⅡをあわせて18ヶ月以上<br>• 内科：単独で12ヶ月以上（2025年度研修開始者から6ヶ月以上）<br>• 小児科：単独で3ヶ月以上<br>• 救急科：単独で3ヶ月以上 |
| その他の領域（必修科以外の領域） | • 研修目標の達成に必要な範囲で外科・整形外科・産婦人科・精神科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科などの各科での研修を行ってもよい。 |
| 医療資源の乏しい地域での研修 | • 必修科またはその他の領域での研修中に6か月以上行う。 |

# ローテーションの一例

<table>
<tr><th>月</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th></tr>
<tr><td>一年目 専攻医</td><td colspan="6">総合診療Ⅱ</td><td colspan="3">救急科</td><td colspan="3">小児科</td></tr>
<tr><td rowspan="2">二年目 専攻医</td><td colspan="3">整形外科</td><td colspan="3">皮膚科</td><td colspan="6" rowspan="2">総合診療Ⅱ</td></tr>
<tr><td colspan="6">（総合診療Ⅱの期間へ組み入れ可）</td></tr>
<tr><td>三年目 専攻医</td><td colspan="6">内科</td><td colspan="6">総合診療Ⅰ</td></tr>
</table>

# 当院総合診療専門研修プログラムの特徴

- 生物・心理・社会的な問題すべてに対応できる原因臓器に限定されない包括的診療能力を身に付けることが可能
- 学修者の多様なニーズに応えます。
  - ➢ 多様な連携施設がありますが、学修者の希望する連携施設を随時追加していきます
  - ➢ 家庭医、病院総合診療医の両方の研修に対応
    - ✓ 新・家庭医療専門医、病院総合診療医学会専門医も取得可
  - ➢ 博士（医学）取得可

# 研修施設と研修領域（川崎周辺）

| | 施設名 | 領域 |
|---|---|---|
| 基幹 | 聖マリアンナ医科大学病院 | 総Ⅱ、内科、救急、その他（放射線診断、超音波センター） |
| 連携 | 川崎市立多摩病院 | 総Ⅱ、内科、小児、救急 |
| | 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 | 救急 |
| | 千葉大学医学部附属病院 | 総Ⅱ、内科 |
| | 横浜市立大学附属病院 | 総Ⅱ、内科 |
| | 多摩南部地域病院（多摩市） | 内科、小児、その他（婦人、耳鼻、皮膚、眼） |
| | 都立多摩総合医療センター（府中市） | 総Ⅱ、内科 |

| | 施設名 | 領域 |
|---|---|---|
| 連携 | 横浜総合病院（横浜市青葉区） | 内科、小児、その他（産婦、整形、眼、泌尿） |
| | 東名厚木病院（厚木市） | 内科、その他（整形） |
| | 多摩ファミリークリニック（多摩区） | 総Ⅰ |
| | 久地診療所（多摩区） | 総Ⅰ |
| | あさお診療所（麻生区） | 総Ⅰ |
| | 鷺沼診療所（宮前区） | 総Ⅰ |
| | 亀谷診療所（八王子市） | 総Ⅰ |
| | 国保内郷診療所（相模原市） | その他（地域医療） |

青字：医療資源の乏しい地域に該当

# 研修施設と研修領域（遠方）

| | | 領域 |
|---|---|---|
| 連携 | 滋賀家庭医療学センター<br>弓削メディカルクリニック（滋賀県竜王町） | 総Ⅰ |
| | 北海道家庭医療学センター<br>更別村国保診療所（北海道）<br>寿都町立寿都診療所（北海道）<br>国保上川医療センター（北海道）<br>浅井東診療所（滋賀県長浜市） | 総Ⅰ |
| | 水戸協同病院（茨城県水戸市） | 総Ⅱ、内科 |
| | 寿泉堂綜合病院（福島県郡山市） | |
| | かしま病院（福島県いわき市） | 総Ⅰ、総Ⅱ |

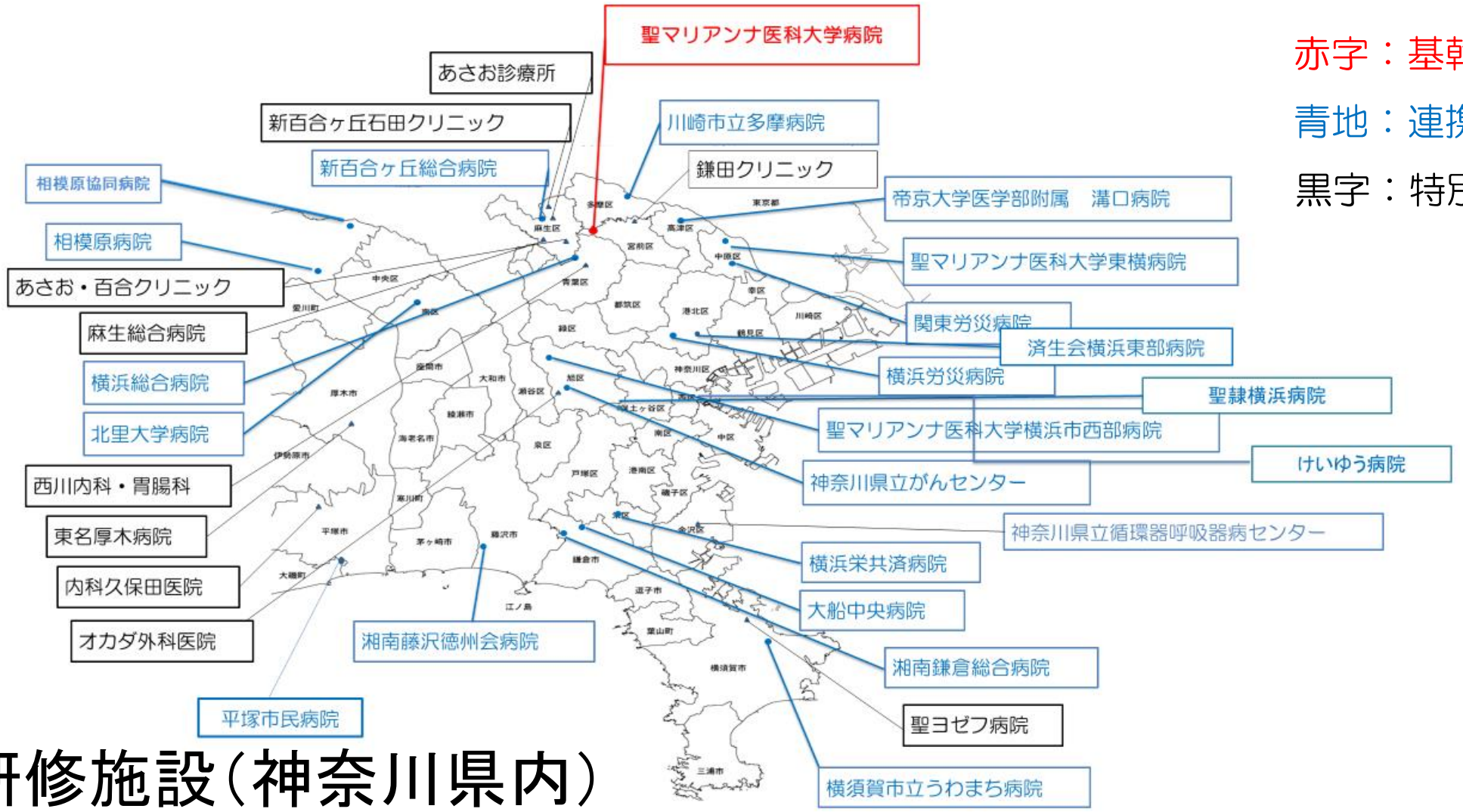
| | 施設名 | 領域 |
|---|---|---|
| 連携 | 鹿児島県立大島病院（鹿児島県奄美市） | 総Ⅱ、内科、小児、救急 |
| | 松江赤十字病院（島根県松江市） | 内科、救急 |
| | 仁淀川町国民健康保険大崎診療所（高知県仁淀川町） | その他（地域医療） |
| | （医）邦諭会とみおか診療所（福島県富岡町） | その他（地域医療） |

青字：医療資源の乏しい地域に該当

# 聖マリアンナ医科大学病院

- 総合診療専門研修プログラム（3年）

- 内科専門研修プログラム（3年）




赤字：基幹施設

青地：連携施設

黒字：特別連携

# 研修施設（神奈川県内）

# 研修施設（神奈川県外）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 稲城市立病院 | 東北医科薬科大学病院 | 長崎大学病院 | JCHO東京山手メディカルセンター |
| 榊原記念病院 | 亀田総合病院 | 福岡大学病院 | NTT東日本関東病院 |
| JR東京総合病院 | 東京ベイ・浦安市川医療センター | 高知医療センター | 沖縄県立中部病院 |
| 東京高輪病院 | 千葉大学医学部附属病院 | 友愛医療センター（沖縄） | 東京大学医学部附属病院 |
| 国立東京医療センター | 沼津市立病院 | JA札幌厚生病院 | 東京大学医科学研究所 |
| 東京医科歯科大学病院 | 国立静岡医療センター | 虎ノ門病院本院 | 川崎市立川崎病院 |
| 杏林大学医学部附属病院 | JCHO山梨病院 | 虎ノ門病院分院 | |
| 町田市民病院 | 大同病院（愛知） | 岐阜県総合医療センター | |
| 多摩南部地域病院 | 国立循環器病研究センター | 松阪市民病院（三重） | |

# 当院内科専門研修プログラムの特徴

- 内科専門研修プログラム全体
  - ➢標準的かつ全人的な内科的医療の実践に必要な知識と技能を修得
  - ➢連携施設1年以上、うち法人外6ヶ月以上
  - ➢救急科ローテーション（ER＋HCU）：3ヶ月
  - ➢博士（医学）取得可
- 内科専門研修プログラムにおける総合診療内科での研修
  - ➢領域横断的な診療能力（内科＋α：整形、皮膚、精神など）の修得

総診PG、内科PG共通

# カンファレンス

- 病棟カンファレンス（平日　朝・夕）
- 千葉大総合診療科　診断推論カンファレンス（木　オンライン）
- 聖マリアンナ医大総診/国際医療福祉大救急科　合同カンファレンス（月1回　オンライン）
- 外来症例カンファレンス（予定）
- 聖マリアンナ医大総診/[illegible]
  合同[illegible]

千葉大　診断推論カンファ

総診PG、内科PG共通

# 勉強会など

- 診断学/症候学レクチャー
- 抗菌薬の使い方レクチャー
- 超音波レクチャー
- 胸部画像レクチャー
- 研究ミーティング
- 身体診察レクチャー
- Common diseaseレクチャー（予定）
- 抄読会（予定）

など

# 専門研修修了後のキャリア

- 病院総合医として
- 大学の教員として
- 診療所の医師として
- 大学院へ進学
  - ➢専門研修中も大学院への入学可
- 留学（国内・海外）

# 少数精鋭の指導医陣があなたにあったオーダーメイドの研修を提供します

子育て世代にやさしい
職場環境です

ライフ・ワーク・バランス
が充実しています

働きやすい環境で、ともに学び、高めあっていきましょう

# ホームページ、SNS

- ホームページ
https://www.marianna-u.ac.jp/general_internal_medicine/
- X（旧twitter）
https://x.com/StMariannaGIM
- Instagram
https://www.instagram.com/st.mariannagim/
- LINE open chat
https://line.me/ti/g2/okjOe_wA3E6zFBWtZgtGQy_eZ4GUHMwQ2IhG7g?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

# お問い合わせ

- 聖マリアンナ医科大学総合診療内科学講座
  - E-mail: stmariannagim@gmail.com
  - TEL:044-977-8111(代表)

- 見学は随時、受け付けています。

# 聖マリアンナ医科大学病院総合診療内科

## Vision

地域医療機関を支える人材を育成することにより、わが国の医療の発展に寄与する教室となることを目指す。

## Mission

・若手総合診療医の育成

・他領域から総合診療領域へのキャリアチェンジを希望する医師への生涯教育支援

## Values

（1）手厚い教育で、学修者の「学びたい」に応え、学修者の「自己実現」をサポートする。

①ホスピタリスト：輸液管理、抗菌薬の使い方など、病院総合診療医としての基本スキルはもちろん、医療安全、マネジメントも学べます。

②診断推論：自分の今までの診断力からさらなる高みを目指し、患者さんの心も助ける診断能力を身に付けられます。千葉大の診断学が、聖マリでも学べます。また元祖ドクターG　生坂教授（千葉大総合診療科）の診断推論カンファに毎週参加できます！

③家庭医療：家庭医療専門医2名が在籍。家庭医療の「いろは」から応用編まで学べる。川崎市立多摩病院総合診療内科と密に連携。

④地域にありながら大学病院、大学でありながら地域基幹病院であり、先端医学研究と地域医療の良いとこ取りができます。

⑤研究：大学院生の指導経験豊富な大平主任教授の指導のもと、医学教育関連、診断エラーなど多様な臨床研究に取り組むことができ、博士（医学）を取得することができます。メンターによるperson to personの指導はもちろん、教室全体で研究をサポートします。

## Values（つづき）

（2）聖マリ総診で働く仲間を大切にする。

⑥出産・育児、院外研修など個人の希望にそった、あなただけの「働き方改革」が実現できるよう配慮します。診療看護師もチームに加え、年功序列を限りなく排除した居心地の良い職場！

⑦プロフェッショナリズムを意識しつつ、高みを目指す個々人の「自己実現」をやさしくサポート。アラムナイも整備し「一生ホーム」と感じられる医局を創ります！